

～きゅうしょくだより～

パンのみみ

2022年9月号

御所見小学校 給食室



おうちのひとといっしょによんでね!

夏休みが終わり、2学期が始まりました。夏間は残暑がきびしいですが、朝夕には秋の気配が感じられるこの頃です。これからの過ごしやすい季節を元気に過ごすために、夏休み明けの今、生活習慣を見直して「早起き・早寝・朝ごはん」で生活リズムを整えましょう。1日のスタートをきる食事となる朝ごはんは、栄養のバランスにも気をつけながら(きーくん・あかどん・みどりん)がそろるように食べて、登校してくださいね。

8月、農家さんの畑で育つ野菜たちと会ってきました!

3月に種をまいた長ねぎが5か月かけて収穫の時期をむかえていました。



夏の暑さにもまけず、元気いっぱいに育っていたよ!これから美りの秋もたのしみだね!

今月の給食でみんながいただく小松菜。種をまいて1か月半ほどで収穫をむかえます。8月はまだ小さく、茶藴布をかけ大切に守られて育っていました。



これから大きくなる長ねぎ。種まきの時期をすらして育てることで、収穫の時期が長くなります。これは冬にみんなの給食へと届く予定です。



収穫した小松菜は、根を落とし、ていねいにあらって、500gに束ねられます。下田さんご夫妻のお二人でこまめなお仕事をされています。給食では20kgになることもあります!

年間を通して小松菜や長ねぎを、夏には毎年季節のカレーに使うかぼちゃを、9月にはじゃがいもを御所見小学校の給食に届けていただいている下田金寿さんの畑を見学させていただきました!



氷と回転するブラシがついた専用の機械です。これで根元まで洗います

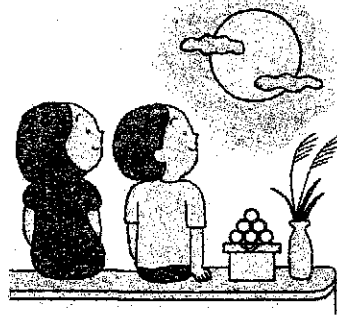
なす!や さといもーもみせてもらいました!



じゅうごや ことしの十五夜は9月10日(土) ～ ぎゅうしょく 給食では、9日(金)におつきみ おつきみ 月見こんだてをみんなで味わいます! ～ あじ

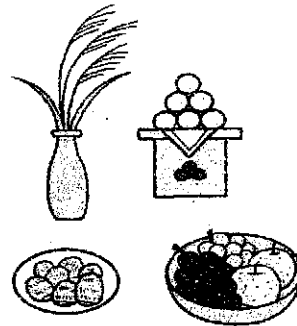
さつまいもごはん・うすらたまごとやさいのごもくに・みたらしだんご・牛乳

じゅうごや 「十五夜」ってなあに?



おもに月の満ち欠けをもとにしてつくられた昔のこよみ(旧暦)で、8月15日に当たる日です。夜は涼しく、空気も澄んでいることで、1年の中で一番美しい満月とされています。

おそなえもの

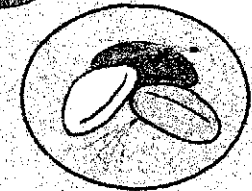


だんご(月見団子)、稲に見立てたすすき、収穫された農作物をお供えします。十五夜のときには、さといもをおそなえすることが多く、「いも名月」ともよばれます。

がし 東アジアで共通のお祝いごと



月餅【中国】



松餅 (ソンピョン) 【韓国】

十五夜は東アジア各地で祝われます。中国では「中秋節」、韓国では「秋夕(チュソク)」といいます。また英語では、9月の満月を「ハーベスト・ムーン」というそうです。

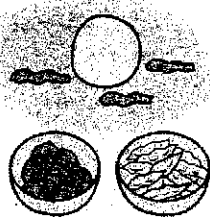
ぎゅう 給 しょく 食 しつ 室 か ら

9月5日(月)より、2学期の給食が始まります。まだまだ残暑も厳しく、食中毒も心配な時期です。夏休み中、調理員さんは給食室の矢掃除や調理機器の点検をおこない、子どもたちが毎日使っている食器や食缶、はしや、スプーンなどをピカピカにし、新学期に気持ちよく給食時間を過ごせるよう、準備をして待ちました。



この2学期も、安全でおいしい給食づくりにがんばっていきます。保護者のみなさまにも引き続き、手洗い用ハンカチの準備や白衣の洗濯等、お子様の衛生面でのご協力をお願いいたします。年内の給食は、運動会の日程の都合により、12月20日(火)で、終了する予定です。

にほん 日本だけの「十三夜」



日本だけに、十五夜の後にもう一回、お月見があります。「十三夜」といい、旧暦の9月13日の月です。これは「後の月」ともよばれ、豆や栗をおそなえすることから「豆名月」「栗名月」ともよばれています。

ことし じゅうさんや 今年の十三夜は、10月8日。霜降とも見られると良いですね。